



済美高等学校合唱部と「花は咲く」を歌う来場者の皆さん。昨年の東日本大震災復興祈念イベントから

東日本大震災復興祈念イベント ～自然災害と向き合う社会～

忘れない。そしてこれから



津波で壊滅的な打撃を受けた宮城県立気仙沼向洋高等学校の校舎内。「気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館」として整備され、今年3月10日から公開される。同校生徒たちは震災の翌年、愛媛県の招致で坂の上の雲ミュージアムに訪れ、愛媛県立松山北高等学校コーラス部の生徒たちと気仙沼向洋高等学校の校歌を力強く合唱した



坊っちゃん劇場のミュージカル「誓いのコイン」で、負傷したロシア兵たちの回復を祈って歌う看護師たち



西日本豪雨災害で被災した大洲市の避難所で生活物資をボランティアで配布する地元の高校生たち

物理学者 寺田寅彦は夏目漱石、正岡子規から文学を学び、
「天災は忘れたころにやってくる」の格言を世に送りました。
東日本大震災から8年、熊本、鳥取、大阪など各地で震災が発生し、
昨年、愛媛県は西日本豪雨災害に見舞われました。
私たちは人と人が思いやり、支え合う尊さを噛みしめてきましたが、
一方で被災地の人々は「忘れられること」を危惧しています。
今年も3月11日に際し、坂の上の雲ミュージアムで
被災地への鎮魂と展望に心寄せるひとときを共有したいと思います。

プログラム

鎮魂と希望の歌

- ◆坊っちゃん劇場「誓いのコイン」出演者
- ◆済美高等学校合唱部

トークセッション

「災害と向き合う社会を考える」

坂の上の雲ミュージアム初代館長
司馬遼太郎記念財団常務理事
国立民族学博物館名誉教授

松原正毅氏

司会進行: 済美高等学校放送部
パネル展: 西日本豪雨災害記録写真(自衛隊愛媛地方協力本部提供)

3月10日(日)

18:00~20:00

FM愛媛
公開収録
＜後日放送＞

坂の上の雲ミュージアム

70席限定 当日先着順



お問い合わせ 坂の上の雲ミュージアム
住所 松山市一番町3-20
連絡先 TEL.089-915-2600 FAX.089-915-3600
主催 坂の上の雲ミュージアム指定管理者
四電ビジネス(株)愛媛支店